

マザー・テレサを知るために

マザー・テレサ 生誕100周年



『月刊』『こもれび』で、
いっしょにマザー・テレサの
ことを学んでいきましょう。
でもね。すでにたくさん
の本がマザー・テレサの
ことについて書かれています。
だから、ここでは皆さん
がマザー・テレサに出会え
るような、素敵な本を
ご紹介したいと思います。



夏休みの読書に、
ぜひぜひおすすめです。

小学生
におすすめ

2010.8月号
別冊
発行元: ス又校長



やなぎや・けい (著)
『マザー・テレサ』
ポプラポケット文庫072-2
子どもの後記②
ポプラ社
ISBN 978-4-591-10858-1 本体570円+税



よみやすい
ニヤ
なんでも知りたい
ニヤンダーくん

マザー・テレサの生涯を、よみやすくわかりやすく教えてくれる。
前から読めば マザー・テレサの物語。もっと心動かされます。
後から読めば マザー・テレサ ものしりが이드。とてもおもしろいよ。
修道院の生活のようすや マザー・テレサのなishよばなしも紹介されています。
全編ふりがなつき。

中学生
におすすめ

ヒロ・バンカーラ (編)、ジャン・パオロ・フェゼーニ (文)
女子パウロ会 (訳)
『マザー・テレサの冒険』
女子パウロ会
ISBN 978-4-7896-0680-6 本体1,500円+税



絵本だけれど、子ども向きではありません。絵は細やかだけれど、とてもひかえめ。
背丈の低い少女アグネスが、世界を動かすほどの大きな愛の人になっていく
その歩みを、淡々と、でもていねいに紹介しています。



いっじん

高校生
以上の人に
おすすめ



くまちゃん

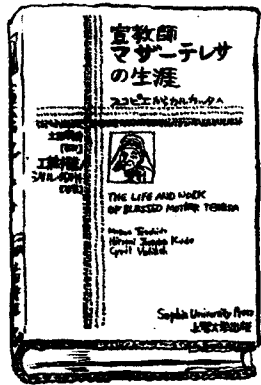
夢中になれるよ!

ナヴィン=チャウラ (著)、三代川 律子 (訳)
『マザー・テレサ 愛の軌跡』増補改訂版

日本教文社
ISBN 978-4-531-08129-5 本体 1,905円+税



インド政府の高官として仕事をしていて、マザー・テレサと関わるようになった著者のナヴィン=チャウラさんは、ヒンドゥー教徒。まったくちがう文化にいる人の自伝で、マザー・テレサのことを時間をかけて少しずつ理解していくその過程が記録されている。素朴な質問を直接マザー・テレサにしめたり、ユーモアあふれるマザー・テレサの言葉をひろったり、マザー・テレサの魅力を余すところなく伝える好著。



土田将雄 (監修)、工藤裕美 / シリル・ヴェリヤト (著)

『宣教師マザー・テレサの生涯』

Sophia University Press 上智大学出版
ISBN 978-4-324-08057-3 本体 2,619円+税

インドで、なんとマザー・テレサを代母として洗礼を受けた著者・工藤裕美さんによるマザー・テレサ研究の成果。10年にわたり、マザー・テレサと親交を深め、お互いに祈り合ひ、支え合ひ、通じし、マザー・テレサがなくなったからは、マザー・テレサのたどった道を自らたどる現地調査に。マザー・テレサの少女時代やその家族を知る人々への聞き取り調査などは、きわめて貴重な記録。また、マザー・テレサを陰に陰に支え、導いてきたイエズス会士らの働きにもスポットをあてている。
* この本から生ずる印税はすべてイエズス会の活動のために寄付されます。

しあげ
の1冊



ぜひおすすめ!

スヌ校長

本校は、今回紹介した本は、教員、生徒、お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、お友達、みんなが読んでね



マザー・テレサの言葉、本もあつめた本もたくさんあるよ
紹介するね



うさちゃん

今回ご紹介したのはマザー・テレサの生涯について扱った本です

カトリック荻窪教会 毎月第1・第2・第3日曜 10時のミサ終了後
〒168-0072 杉並区高井戸東4-18-13
TEL 03-3334-8216 (FAX は -8261)
おぎくぼ 聖日のミサ... 7:30~ / 10:00~
ことなの本 (中高生の会) ... 随時